



2年ぶりの度目の甲子園出場を決め、マウンド上で喜ぶ八学光星ライン
 22日、弘前市のはるか夢球場

光星甲子園へ

6-4 聖愛下し2年ぶり

詳細12、13ページ

関連記事24、25ページ

第100回全国高校野球選手権記念青森大会の決勝は22日、弘前市のはるか夢球場で行われた。八学光星が6-4で弘学聖愛を下して2年ぶりの9度目の優勝を果たし、出場59チームの頂点に立った。過去最多の56チームが顔をそろえる節目となる大会での甲子園出場を決めた。

決勝進出は光星が5年連続、聖愛が5年ぶり。試合は光星が初回に2点を先制、その後も小刻みに得点。聖愛は八回に3点を返したが、逆転はならなかった。同日は岩手大会の決勝も

行われ、花巻東が3年ぶりの9度目の栄冠をつかんだ。甲子園を舞台とする第1

00回全国高校野球選手権記念大会は8月5日に開幕する。組み合わせ抽選会は8月2日に行われる。
 (取材班)